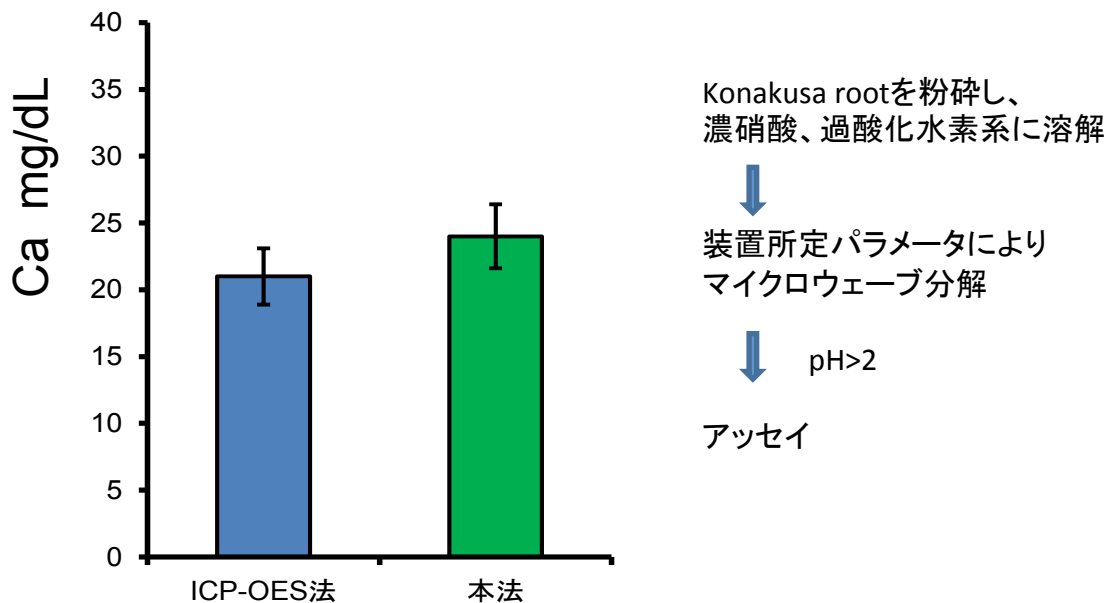


メタロアッセイ カルシウム定量キット(CPZⅢ) 植物root分解液中のカルシウム定量



Konakusa root 片のマイクロウェーブ分解試料 Ca-CPZⅢ法により定量

本例は有機物をマイクロウェーブ装置で分解した試料ですが、簡便な希塩酸による抽出方法もあります。(マニュアルプロトコール参照、無機イオン種のための定量であれば希塩酸による抽出で十分です。)

血液試料と比較して脂質、懸濁成分が少ない試料(植物)の場合はCPZⅢ法をお勧めしております。本例は抽出、分解された溶液レベルでの測定濃度です。試験液が測定濃度範囲内に含まれるよう希釈量を適宜調節してください。

*本キットでは生理的な濃度におけるドミナントな金属イオン種はマスキングされており、データへの影響が極力発生しないよう設計されております。

CPZ-Ⅲ法の参考文献

- 1) 金井正光, 臨床検査法提要, :35, 201-203 (2005)
- 2) J. W. Ferguson, J. J. Richard, J. W. O'laughlin and C. V. Banks, "Simultaneous Spectrophotometric Determination of Calcium and Magnesium with Chlorophosphonazo-III", *Anal. Chem.*, 1964, 36, 796.